

つくろう、未来を。
つくろう、素材で。

2022年3月28日
愛知製鋼株式会社

「愛知県国際展示場 ステンレス製垂直緑化ユニット (パーティカル フォレスト®)」が「ステンレス協会賞 優秀賞」を受賞

愛知製鋼株式会社(代表取締役社長:藤岡高広)は、愛知県国際展示場内に設置されたステンレス鋼製の垂直緑化ユニット(パーティカル フォレスト®)について、その物件を設計施工した株式会社竹中工務店との連名で、「第19回 ステンレス協会賞※」の優秀賞を受賞しました。

本垂直緑化ユニットは、2005年の「愛・地球博」での愛知県の環境への取り組み姿勢を継承し、四季を通じて多様な草花を来場者に提供する空間を創出することを目的に設置されました。国際展示場は中部国際空港の空港島に位置しており、高い耐風圧性能、耐塩害性能に加え、植物への水やりにより常時湿気が多く、特に耐候性に配慮した材料が求められていました。

今回、上記条件に対応するステンレス鋼を採用することで、施工後のメンテナンスコスト低減を図りつつ、異種金属接触による腐食を防止するなど、安全・安心で環境にやさしく、意匠性の高い垂直緑化を実現したとして、受賞に至りました。

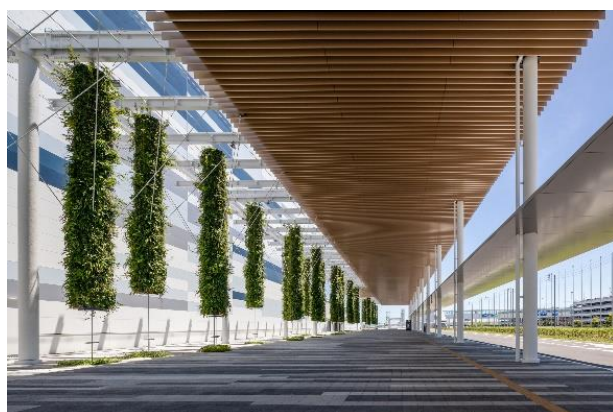
なお、当社は本垂直緑化ユニットに関して、株式会社竹中工務店に設計協力を行うとともに、ステンレス構造物エンジニアリングとして工場製作および現場施工を手がけました。

引き続き、ステンレス鋼材・エンジニアリングにより、付加価値の高い製品を社会に提供し、地球に優しい社会の実現に貢献していきます。

※ ステンレス協会が1993年度より発足させ、社会に幅広く活用されているステンレス製品(建築・土木部材、製品、機能性部材、モニュメント等)のうち、社会環境との調和や新たな文化の創出に寄与した優れた機能性・意匠性・独自性等のある事例を表彰するもの

【垂直緑化ユニット「パーティカル フォレスト®」概要】

1. 場所: 愛知県国際展示場(愛知県常滑市セントレア5丁目10番1号)
2. 仕様: メインゲートとなる大庇(長さ200m、軒下11.5m)の下に、長さ9mの垂直緑化ユニット「パーティカル フォレスト®」45本を吊り下げ
3. 使用鋼材: 心棒: SUS316Aステンレス鋼管
緑化パネルを支持するリング: SUS316ステンレス形鋼 } 約70トン
4. 竣工: 2019年6月
5. 発注: 愛知県
6. 設計・施工: 株式会社竹中工務店



垂直緑化ユニット「パーティカル フォレスト®」



「パーティカル フォレスト®」の心棒およびリング